



梨花

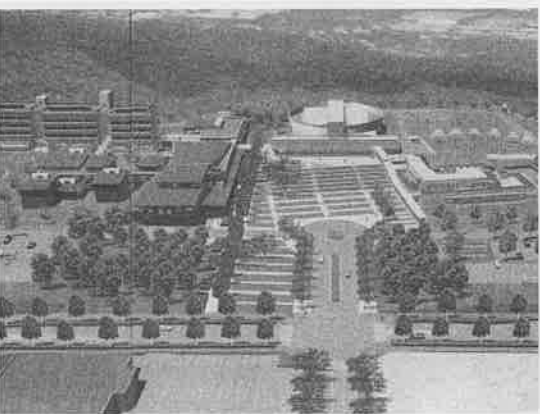
題字/西尾邑次
前鳥取県知事 揮毫

第6号
2000年3月31日発行
鳥取県東京事務所内
東京鳥取県人会事務所
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9077
FAX 03(5212)9079
発行責任者/天野 勇
編集/幹事会編集委員

『鳥取環境大学』がいよいよ開校

活力ある若者たちの定住化に期待!

平成13年の春、鳥取県に文部省の第1次審査がパスを待望の2校目となる4年制大学「鳥取環境大学」が開校します。この大学は、鳥取県と鳥取市が協力して設立し、学校法人が運営する全国でも珍しい公設民営方式の大学で、平成12年2月



学科は、「環境」はじめ3学科

学科は、環境政策学科、環境デザイン学科、情報システム学科の3学科がある。これら3つの学科は、環境問題について、環境

全国的な情報基地としての素地を備えたわが故郷・米子



旧聞に過ぎるかもしれないが、最近わが故郷・米子から二つの全国ニュースが流れた。一つは三十六才の主婦が元暴力団員に依頼、ムコ殿を殺害して五千数百

東京鳥取県人会常任幹事 本池 滋 夫

外の大学へ進学する要因の一つであると指摘されてきました。鳥取環境大学は、県内の若者の定住化、さらには、県外からの活力ある若者の流入も期待され、鳥取県の更なる活性化の一つの核となると期待されています。

創造的資質の人間育成を目指す

鳥取県・鳥取市の支援のもとに私立大学が鳥取市に創設されることになったの



鳥取県・鳥取市の支援のもとに私立大学が鳥取市に創設されることになったの

新任の「挨拶」

東京鳥取県人会副会長 上村 正明



昨年9月の総会で、副会長を仰せつかった上村でございます。天野会長、山根

ゲームフィッシングの町

北は日本海、南は歴史と景勝の山「船上山」に囲まれた自然あふれる町「赤碕町」は、海と山を一緒に楽しめる町として、今注目を集めています。



赤碕町の沿岸は、遠浅で岩礁が多く、魚類の生息と、海草の繁茂に適しており、町漁協は県内屈指の水揚げも誇っています。

「とっとり」の店」を展開

鳥取県は、東京圏にある本県ゆかりの飲食店7店に、「とっとり」の店として、鳥取県の観光魅力を口コミにより情報発信したい

瑞泉 地元の米とミネラル水を使った田舎の酒 (南)高田酒造場

大山を望む日本最大級のフラワーパークへようこそ! とっとり花回廊

御伯焼 陶芸作家 谷野 聖宗

お客様の注文に応じ お作りいたします

12年の新年幹事会、開催

新入会員の加入促進を

12年新年幹事会で

天野会長、強調

12年新年幹事会
 の概要
 去る2月7日(月)18時30分からグランドヒル市ヶ谷において、天野会長、山根副会長、上村副会長他35名の常任幹事、幹事の出席により、新年幹事会(写真左)が開催されました。

会の冒頭、新たに幹事に就任された牧野和春様、黒阪威光様、倉光定巳様、金田哲夫様、木下三月様、田川甲様、松浦克己様が紹介されました。

天野会長の開会のあいさつに引き続き、前田事務局長より平成11年の事業実績及び決算について報告されました。これについて、山根副会長より「11年事業は総会と懇親の夕べ、幹事会2回の開催、ゴルフの会3回、囲碁の会1回の開催、県人会報「梨花」の発行3回等が実施され、決算としては、収入639万2000円、支出520万5000円収支差額118万7000円となつた旨報告されました。これについて、山根副会長より「適正に執行されていた旨の監査報告が行なわれ、事業報告、決算について異議なく了承されました。」と、天野会長(写真)から、「現在、会員数が約830人と毎年減少傾向にあります。役員を中心に会員の皆さんには、新入会員の加入促進について特にお願いします」との発言がありました。

以上で議事は終了し、引き続き懇談会が開催され、和やかな雰囲気の中にお開きとなりました。(事務局)

在京OB会だより

70人参加で盛り上がる鳥城会(一中・西高関東同窓会)

関東地方に住む鳥取一中・鳥取西高の同窓会である鳥城会(会長山根眞樹生)は、平成11年度総会を閉じ、都市センターホテル東京で平成11年度総会を開いた。大谷邦夫鳥取西高校長、前田親保鳥取県東京事務局長を来賓として迎え、総勢70人が参加した。

議事のあと懇親会に移り、慶応大芸術同好会OBによる手品を楽しみ、校歌斉唱や「ふるさと」の合唱で総会を終わらせた。なお、最近、西高の移転話が持ち上がっていること、心を配る発言があり、①明治以来の輝かしい教育の歴史と伝統のある久松山下で存続を図ること②このこ

感無量、米子のお歴々が参集 東京米城会(米子東高同窓会)

昨年11月8日、恒例の総会をグランドヒル市ヶ谷で開催した。創立100周年記念行事の直後でもあり、米子より馳せ参じた田村勝田ヶ丘同窓会会長、永見校長をはじめ、本部役員より前田鳥取県東京事務局長をはじめ、来賓の臨席を得、錦上花を添えていただいた。

濱辺正剛会長が重任 東京鴨水会(倉吉東高同窓会)

平成11年11月12日夜Rホテル東京(竹橋会館)にて倉吉高等学校の同窓会である東京鴨水会の総会が約80名のもとに盛大に開催された。

濱辺正剛会長の挨拶に始まり、役員改選が行なわれ、それぞれ重任することになった。引き続き田中昭文校長より母校の活躍が逐一報告され、また前田親保東

八頭高等学校 関東同窓会便り

八頭高等学校関東同窓会は、2年に1度同窓会を開催しており、平成11年11月20日港区白金台の八芳園で101名の参加を得て同窓会を開催しました。

当日は母校の武田勝文校長、母校副校長の山口亨会長、鳥取県東京事務所の前

県人のお店

いってみんないな!
 季節料理のお店
因幡 (いなば)



写真ママ(右)とさえこさん
 ママの名は上田律子さん(境港市出身)。本屋と学生街のこの場所に店を持つて40年になるという。それまで、雇われ、自営を含め13軒のお店を体験してきた。一亭主を遠くに亡くして、おとりした人柄に似合わず苦学人だ。青春時代を北朝鮮で過ごし、21才の時、舞鶴の港に引揚船で降り立ったとも語った。

「えっ!とてもお歳のわりには...」
 と私。弁天様の上に、岸壁の母を唄った二葉百合子の姿までが二重写しに脳裡をよぎった。ママの眼鏡の奥のやさしい目が微笑んで、小綺麗なお店である。1階のカウンターに椅子が10脚と小部屋が1つ、2階はママの書画が飾られている。壁に貼られた達筆なお品書きもすべてママのものだ。

「へー、書の先生です」
 カウンターの中では先程のさえこさんと、もう1人の女性が、そして奥の厨房では気風が好きな板前さんが、気忙しく立ち働いていた。板ワカメ、あご竹輪、山陰のひと干しかれいなど懐かしい肴だが、なかでもあご竹輪は逸品。思はず酒がすすむ。なぜか鳥取の地酒が見当たらず残念。

平日5・30PM〜10PM土日祭休 神田淡路町1-15 TEL03-3251-9510 (文/写真 遠藤隆司)



倉吉は蔵の街「ワッ素晴らしい!もう一晩泊まって描こう」
 え・三輪正巳

これは何より嬉しいことであつた。宴たけなわになる等、青春の思い出が会場狭々と、あちこちで老若男女の話し響き渡った二時であつた。

(東京米城会会長 天野 勇)

松田新市長会長の乾杯となり懇親会が始まり、新会長の紹介と挨拶があつた。新和気あいの宴(事務局副会長 鳥飼公雄)

最後は応援歌、校歌を声高らかに歌い、20世紀の同窓会が締めくくられた。

同窓会の課題は、年齢の若い同窓会員が出席しやすい同窓会にしたいということだ。(山田捷雄)



写真左は同窓会風景

▼小紙は、ふるさと鳥取を想い、ささやかな情報発信のお手伝いをしたいという声をお待ちしています。
 (編集/遠藤)

▼次号は見開き4頁になりますので、同封の葉書で皆様の近況をどしどしお寄せ下さい。(事務局)

編集後記

次回、4月13日(木)、習志野カントリークラブで行ないます。(事務局/藤島)

ゴルフ会

常連の浅尾さん初優勝!
 次回は4月13日(木)習志野カントリークラブに決まり!

第14回千鶴会県人ゴルフ大会は昨年12月7日太平洋御殿場ウエストで開催。結果は、常連の浅尾弘さんが見事初優勝され山川伯の「夢」と刻まれた額を獲得されました。

優勝浅尾弘さん(ネット78・2)、準優勝森谷哲也さん(ネット78・8)、ベスグロ上村正明さん(49・41ネット80・4)以下参加者は、前田親保、四反田千鶴、遠藤隆司、野坂和男、小野憲彦の皆さんでした。

表彰式の後懇親会を行ない、珍しく一日中姿を見せてくれた富士山に見送られて、17時散会しました。

次回は、4月13日(木)、習志野カントリークラブで行ないます。(事務局/藤島)

